

PAPER COMMUNICATION 2017

平和紙業株式会社
コーポレート・レポート



平和紙業株式会社
Heiwa Paper Co., Ltd.

本社
〒104-0033
東京都中央区新川 1-22-11
Tel.03-3206-8501
<http://www.heiwapaper.co.jp/>

目次

02 トップメッセージ

05 財務ハイライト

07 トピックス

09 PAPER STORY

特集：ファンシーペーパー

12 環境問題に対する基本方針

13 環境ハイライト

15 会社概要

17 株式の状況

18 事業所一覧

トップメッセージ

Top Message

「特殊紙市場でのガリバー」として、
商品開発力・営業力を強化し
高付加価値戦略で成長を続けます。

代表取締役社長
清家義雄



2017年3月期を振り返って

2017年3月期は、前期に創立70周年の節目を迎えた当社にとっては次の10年に向けた第一歩であり、第9次3ヶ年計画においては2年目、そして私個人にとっては社長就任後2期目の年でした。当期は、ICT化の進展に伴い全体的な紙需要が減退トレンドにある中、消費者の根強い節約志向によって個人消費も依然として伸び悩み、当社を取り巻く事業環境は引き続き厳しい局面となりました。

そのような環境の中で、当社グループは、安定的な収益確保に向けた高収益基盤の確立を最重要課題に掲げ、販促活動や営業活動において市場の需要喚起を推し進めました。しかしながら、ファンシーペーパーをはじめとする高価格帯商品の販売は苦戦し、売上高は前期比3.6%減の184億70百万円、営業利益は同42.3%減の1億65百万円、経常利益は同31.4%減の2億53百万円、当期純利益は同23.3%減の1億68百万円の減収減益と、想定以上に厳しい結果となりました。

そのような中でも、手応えを感じていることはあります。2017年1月に上市した新商品「トーンF」が、出版や高級パッケージ向けに順調な立ち上がりを見せており、新商品が着実に需要を喚起していることです。また、上市のタイミングは2015年2月に遡りますが、高級塗工印刷用紙「エアラス」は当期も好調に推移しており、市場ニーズに合致した新商品の開発と販売活動、ならびに市場浸透を促進する効果的な販促活動に、当社成長の源泉があると再認識しています。

Top Message

商品別概況

商品別では、当社の競争優位性を凝縮したコア商品である「ファンシーペーパー」の新商品として、2016年7月にパッケージ用途の「TSギフト」2銘柄、同年11月に本皮革の質感を追求したエンボスを施した「レザック16」に加えて、2017年1月にグレー単色で計14階調の濃淡グラデーションを表現した「トーンF」を発売しました。これら新商品の投入効果や積極的なPR活動により、確実に《ファンシーペーパー》の販売実績を築いてはいますが、各種販促物や企業カレンダーなどの商業印刷用途の市場全体の低調を補うことはできず、売上高は減少しました。

《ファインボード》は、旺盛なインバウンド需要を背景に、化粧品や健康食品等向けの高級パッケージ用途で販売量が伸び、売上高は増加しました。

《高級印刷紙》は、2016年6月に増規格した「エアラス」のラインアップ拡充効果があったものの、CD/DVDブックレットや高級商品用カタログ・パンフレット向けの用途などが減少し、売上高は減少しました。

《ベーシックペーパー》は拡販努力が実り、各種商業印刷物、封筒等紙製品用途などが堅調で、売上高は増加しました。

《技術紙》は、クリーニング店でのネームタグなどに使われる耐洗紙の他、耐水撥水性機能紙、合成紙、各種製造用原紙は堅調に推移しましたが、前期に高まったプレミアム商品券向け偽造防止用紙の需要が当期には落ち着いたことなどから、売上高は減少しました。

《その他》は、ペーパータオルなど家庭紙の販売減少により、売上高は減少しました。

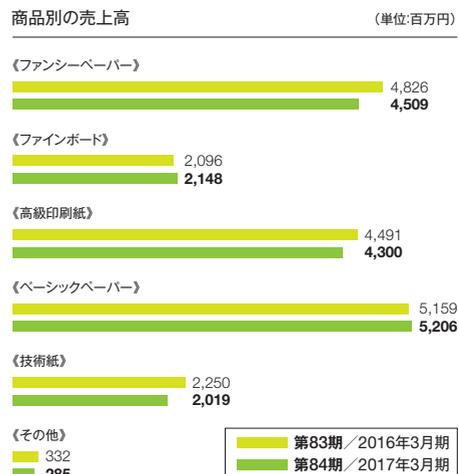
当社の強みと成長戦略

今後の成長戦略を考えるうえで、改めて当社の強みを分析すると、大きく2つあります。1つは、「在庫する機能」

です。製紙メーカーでの紙の抄造がトン単位で生産されるのに対し、紙を必要とされる個々のお客様からの需要は100グラム単位の少量ロットと細かく、生産と需要の両者のギャップを埋める「在庫する機能」を担い、自社在庫を保有して細かく販売する役目を果たすところに、当社の存在価値があります。

もう1つの強みは、参入障壁の高い事業領域で競争優位性を有していることです。売上高200億円規模の当社が40億円近い在庫を保有することは、数値だけを見れば一般的には資金効率が悪いと捉えられます。しかし、別の視点で考えれば、これだけの在庫を抱えるビジネスに新規参入することは容易ではなく、当社の競争優位性を維持しうる要素となっています。

紙パルプ業界全体の国内の市場規模が約7兆円ある中で、当社がメインとする特殊紙市場は、景気や年によって変動はするものの、市場規模は約500億～800億円のレンジと比較的小さく、特殊紙市場という「小さな池の大きな魚」のごとく、高いシェアを確保しています。



今後の展望

1946年の創立以来71年の歴史で培ってきた当社独自のポジションと強みは、今後もさらに盤石なものへと強化していきます。そのために、現在に築き上げてきた商品力・提案力・営業力に磨きをかけ、市場の動向に左右されにくい筋肉質な組織体制を目指すオーガニック成長を推し進めると同時に、さらなる成長に向けて、M&Aや新規事業への可能性も模索していきます。

ICT化の進展により影響を受けた紙需要の減退は、ここに至り下げ止まり感が見え、情報伝達媒体となる電子メディアと紙の役割に対して、活用の使い分けが意識されてきたように思います。当社の商品は、電子メディアにおいても知覚される目で読む情報伝達の役割に加えて、主力のファンシーペーパーに代表される紙そのものが持つ色による視覚訴求や、質感による手触り感や指先に与える確かな重量感といった、「五感に訴求」して「人々の想いや気持ちを伝える」という、電子メディアが最も苦手とする表現手段を一番の強みとしています。この紙の役割は、どれほどICT化が浸透したとしても廃れることはありません。平和紙業はこれからも、汎用商品における苛烈な価格競争とは一線を画し、ファンシーペーパーという高付加価値商品の販売と、新たな商品を市場に投入することで新しい需要を喚起し、さらなる成長を図っていきます。

社会・地球環境とともに

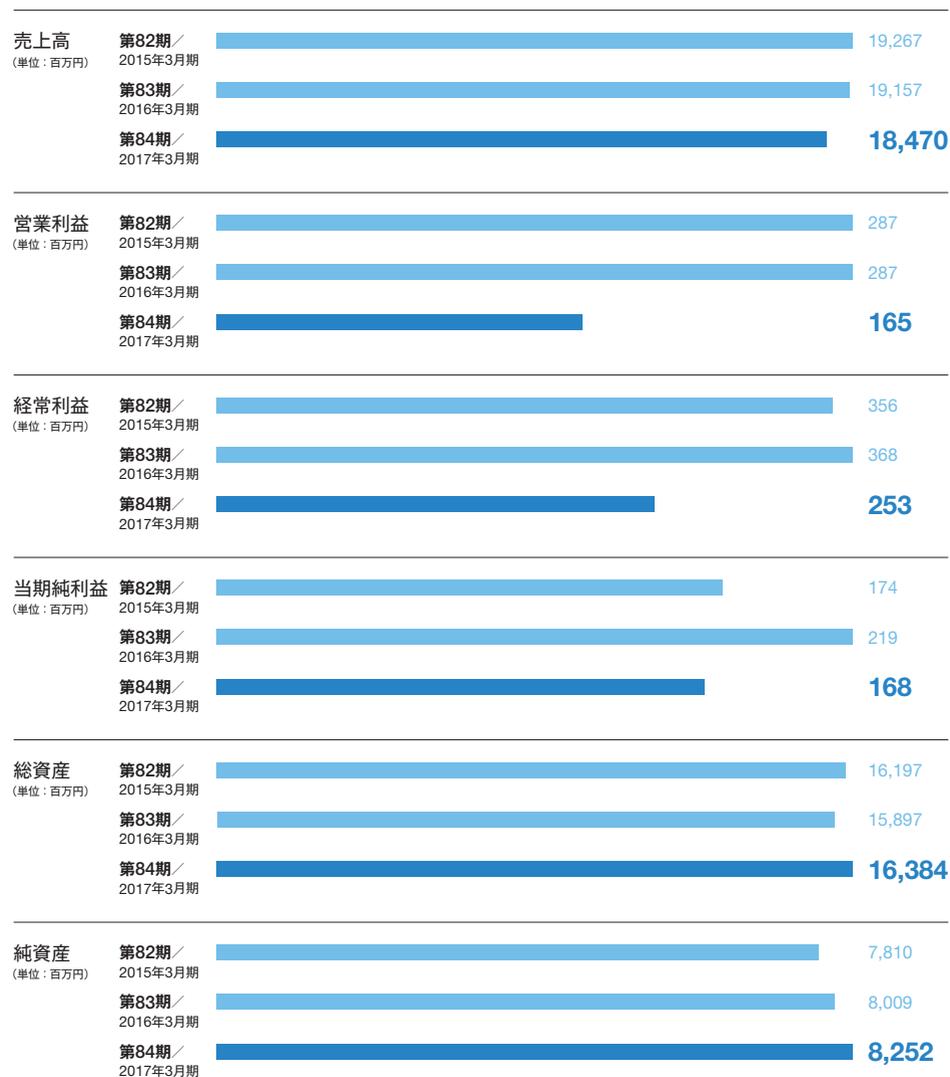
私たちが取り扱う紙の原料は、森林の樹木です。大気中の二酸化炭素を吸収し、それを貯えることによって生長する森林は、一度伐採されたとしても、植林して適切に管理することで再度、森林へと育てることができます。また、木質資源を燃やすことで発生する二酸化炭素は、生長過程で吸収した二酸化炭素と相殺されることから、紙は大気中の二酸化炭素を増加させない「カーボン・ニュートラル」な



素材でもあります。

当社は紙の流通業を担う企業の使命として、従来から「環境と共生できる紙」を「エコロジーペーパー」と位置づけ、再生紙や非木材紙、森林認証紙や間伐材紙、グリーン電力用紙などの持続可能性を重視したさまざまな環境対応紙の開発に積極的に取り組み、その普及と販売に努めてきました。

同時に、一企業市民として、各種コンプライアンスの実践はもちろんのこと、上場企業としてふさわしいコーポレート・ガバナンスの構築に努めてきました。私は、平和紙業が地球環境に対する最大限の配慮を欠かすことなく事業活動を推進することで、お客様、お取引先様、株主・投資家の皆様、地域の皆様、さらには従業員といったすべてのステークホルダーが必要とする価値を持続的に生み出し、財務的な価値の向上を伴いながら、社会への貢献を果たし続けていきたいと考えています。今後も社会の皆様とともに歩み続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



連結貸借対照表
(2017年3月31日現在)

資 産 の 部 科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
流 動 資 産	13,361,226	13,469,584
固 定 資 産	3,363,280	3,614,993
有 形 固 定 資 産	884,682	838,418
無 形 固 定 資 産	36,217	25,501
投 資 そ の 他 の 資 産	2,442,380	2,751,074
資 産 合 計	16,724,506	17,084,578

負 債 の 部 科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
流 動 負 債	8,102,315	8,144,792
固 定 負 債	392,991	464,027
負 債 合 計	8,495,306	8,608,820

純 資 産 の 部 株 主 資 本	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
株 主 資 本	7,802,235	7,856,103
純 資 産 合 計	8,229,200	8,475,758
負 債 純 資 産 合 計	16,724,506	17,084,578

連結損益計算書
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
売 上 高	20,305,658	19,577,479
売 上 総 利 益	3,862,706	3,593,913
営 業 利 益	319,750	199,147
経 常 利 益	394,537	266,048
親会社株主に帰属する当期純利益	237,171	172,258

Financial Highlights

個別貸借対照表
(2017年3月31日現在)

資 産 の 部 科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
流 動 資 産	12,361,479	12,590,453
固 定 資 産	3,536,128	3,794,010
有 形 固 定 資 産	838,873	798,325
無 形 固 定 資 産	34,908	24,192
投 資 そ の 他 の 資 産	2,662,346	2,971,492
資 産 合 計	15,897,608	16,384,463

負 債 の 部 科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
流 動 負 債	7,528,964	7,702,542
固 定 負 債	358,830	429,577
負 債 合 計	7,887,795	8,132,120

純 資 産 の 部 株 主 資 本	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
株 主 資 本	7,586,992	7,637,247
純 資 産 合 計	8,009,812	8,252,343
負 債 純 資 産 合 計	15,897,608	16,384,463

個別損益計算書
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科 目	(単位：千円)	
	第83期 / 2016年3月期	第84期 / 2017年3月期
売 上 高	19,157,551	18,470,916
売 上 総 利 益	3,454,178	3,204,526
営 業 利 益	287,268	165,825
経 常 利 益	368,698	253,050
当 期 純 利 益	219,750	168,645

トピックス

色の階調 (TONE) をテーマに開発した
ファンシーペーパーを発売

「トーンF」
寒色系でクールな雰囲気のグレー (Cool Gray:CG) と、
暖色系で穏やかな雰囲気のグレー (Warm Gray:WG)。
2つの異なるグレーをそれぞれ7つの階調で展開し、無彩色
色ながら豊かな表情を持つファンシーペーパー「トーンF」
を発売しました。

嵩高でありながら、低密度でしっかりとした堅さを持った存在
感のある商品で、FSC®森林認証紙として環境にも配慮
しています。

紙の表情だけで魅せるのはもちろん、意匠性の高いグラフィック
やデザインにも映え、出版物の装丁やステーションナリー、
商品タグやラベル、カードや貼り箱など、幅広くさまざまな用途
にご活用いただけます。

ペーパーボイス東京にて
「TONE-F EXHIBITION」展を開催

新商品である「トーンF」の発売を記念して、社内ショールーム
において展示会を開催しました。

「トーンF」の2色7階調を、それぞれ刷り色を変えずに平台
校正機で印刷した14枚のポスター作品を中心に展示し、
紙色の濃淡による見え方の違いや、ファンシーペーパーと
印刷との掛け合わせで魅せる妙技や奥深さを感じていただ
く展示会となりました。

Topics
1ペーパーボイス大阪にて
「PAPER VISION 3 —Headwaters—」展を開催PAPERVISION 3
Headwaters

毎年11月に社内ショールームで開催している、見て触っ
て感じる紙の展示会を開催しました。

新しい視点に立って特殊紙の魅力について考える
「PAPER VISION」と題して3回目となる2016年のテーマは
「Headwaters (源流)」。さまざまな視点で開発されてきた
数々のファンシーペーパーの源流を、紙が作られる原点と
創立70年の節目を迎えた「特殊紙の平和紙業」の原点を
辿ることで見つめ直し、これからの紙の可能性を探る
展示会となりました。

Topics
2

Topics

「平成28年熊本地震」における
被災地義援金を寄付

2016年4月14日および4月16日に熊本県熊本
地方を震源とする大きな地震が発生し、以後も
続く地震により、益城町を最大の被災地として
その周辺地域に大きな被害をもたらしました。

被災地の復興と被災地にいらっしゃる皆様への
救援支援に、各方面において懸命な取り組みが
続く中、当社としても少しでもお力になりたい
と、会社と社員から募った20万円を、2016年5
月に日本紙商団体連合会を通じて義援金として
寄付いたしました。

被災地の1日も早い復興を心より祈念して
います。

Topics
CSR

Paper Story



シックな色揃えて人気のディーブマット(ファインボード)。掲載色は一部。

途に使われる色ボードの定番商品に成長しています。

また、「レザーライク」(革製品のような紙として開発した「レザック66」(ファンシーペーパー)は、1966年の発売以来、色・柄・厚みなどで幅広いラインアップを取り揃え、半世紀経った今日でもご好評いただいています。

1972年に発売した片面にアルミ箔を貼り合わせた「ハイボーンA」(ファインボード)は、「高貴な生まれ」という名の通り、決して古びることのないトラディショナルな高級金銀厚紙で、高級感の演出には欠かせない紙として、和の食材や高級食器のパッケージ、カードなどの用途に、今も変わらず支持されています。

その他にも、それまで世の中に存在しなかった特長を持つ新たな紙を創り出した商品としては、真珠のような独特の輝きや質感を持つ、1978年に発売した「バルルック」(ファインボード)があります。

さらに、平和紙業は環境に配慮した紙(エコロジーペーパー)づくりにも非常に積極的に取り組んでいます。例えば、1990年に発売した「ガイアA」(ファンシーペーパー)は、当時のファンシーペーパーとしては国内で初めてエコマークを取得するなど、エコロジーの観点でも、数多くのファンシーペーパーを世に創出しています。

紙が使われますが、白い紙を交互に切り裂くことによって無限大を表し、無限大の神威を一片の紙で象徴しているとの説もあります。白く清浄で高貴なものであった「白い紙」が「神様とともにある紙」だとすれば、色をつけた紙や、いろいろな素材を混ぜ込んだ模様つきの紙は、「人とともにある紙」だと言え、ここにファンシーペーパーの価値を語る起源があります。

■ ファンシーペーパー開発60年の歩み

平和紙業は、第二次世界大戦終結翌年にあたる1946年3月に創立し、大阪(本店)・名古屋(支店)を拠点に、洋紙・板紙の販売を開始しました。戦争の痛手から明るい将来への希望を「平和」という言葉に託し、「平和」の名を社名に冠して紙を専門に販売する商社として事業を推し進めてきました。「紙は文化のバロメーター」とも言われますが、「紙」を通じて、戦後の貧しい人々の暮らしに少しでも夢や潤いを与えたいという願いから、製紙メーカーと共同して、自社ブランドとして販売する当社オリジナル商品の開発に着手します。事業推進の際に「夢のある紙」を提唱し、そのイメージに合う言葉として「ファンシーペーパー」とネーミングされ、紙商社がオリジナル商品を開発・販売するという業界の先駆的な試みは、「特殊紙(ファンシーペーパー)の平和紙業」として将来にわたり紙業界の中における確かな地位を築くことになりました。

最初の当社オリジナル商品として、社名(Heiwa Shigyo Kabushikigaiisha)の頭文字を冠して1956年に発売した高級白板紙の「HSKアイボリー」(ベーシックペーパー)は、発売以来60年を超えてご愛顧いただいている当社の定番商品となりました。翌1957年には、ツルツルすべすべの触りに微かな光沢を持った豪華絢爛な色紙の「ケンラン」(ファインボード)を発売し、以来50色の多彩な色揃えと7段階の厚さで、名刺、書籍、パッケージなどの幅広い用

特集：ファンシーペーパー

平和紙業の代名詞「ファンシーペーパー」
創立70年を超える歴史と、
開発に込められた想いとは……

■ ファンシーペーパーとは

普段、誰もが日常生活の中で「紙」を使っています。しかし、多くの場合において、そこでの紙の役割は、その上に載る文字や絵・写真といった「情報を記録・伝達する器(媒体)」としてであり、紙の存在はわき役に徹しています。ともすれば、「紙」という存在を意識せずに、そこに記載された情報に触れていることもあると思います。

しかしながら、例えば、風合い豊かな紙の手触りで高級感を与えるDMやパンフレット、開けるのがワクワクするような色や型柄のパッケージ、包装紙などを想像すれば、そこでの紙は、文字や中身の商品といった主役を引き立てるだけでなく、紙そのものが持つ色・柄・手触りにも、見る人、触る人の「感性に訴える存在価値」があることに気づかれるのではないのでしょうか。

特殊紙(ファンシーペーパー)とは、紙が持つ色・柄・手触り、そのバリエーションを活かして、何かの商品としてカタチになった際にも、それを見る人や触る人の感覚に訴え、記載された文字などの「情報以上のものを伝えることを使命としている紙」を総称して言います。

「紙」の他に「かみ」という音を持つ言葉の1つに「神」があり、「紙」と「神」の関係性は、私たち日本人の文化・生活に古くから密接な関わりがあります。諸説ありますが、神社で穢れを祓い清める時に使われる「紙垂」は「神聖・清浄」の標章とされ、紙垂のギザギザの形状は雷(稲妻)を象ったもので、紙を鳴らすことで雷(紙鳴り)を呼び、豊稔を祈願するという言い伝えもあります。また、紙垂には白い

PAPER STORY

Story 01 | What's Fancy Paper ?

平和紙業株式会社の 環境問題に対する基本方針

どの紙も、「平和を愛し、環境を重んじ、文字文化を通じ、豊かな未来創りに役立つ企業を目指す」という当社の社是に想いを寄せて開発しています。

■ 開発にかける熱い想い

長くご愛顧いただいている商品から廃止となった商品まで、創立以来、市場のニーズを取り入れながらさまざまなオリジナル商品を開発してきました。2016年度に平和紙業が満を持して発売したオリジナル商品の1つが、2017年1月に新発売した「トーンF」(ファンシーペーパー)です。

「トーンF」の企画開始は、2014年にまで遡ります。発売に至るまで足掛け3年と長い時間がかかりましたが、それだけに開発担当者の思い入れも強い商品です。特にグレーの色調分けには最後の最後まで苦心し、14色全色の抄造現場に開発責任者自身が立ち会って創りあげた渾身の作でもあります。そのこだわりの甲斐あってか、「トーンF」は新商品発表をするやいなや、お客様から「待っていました!」との声を多くいただき、発売後すぐの2017年2月には、ベストセラー書籍などの表紙や扉の用途にご採用いただくなど、販売好調な滑り出しとなっています。

■ ファンシーペーパー創出の使命

商品開発においては、市場ニーズを考慮せずにコンセプトだけで突っ走ってしまうと、失敗に終わることが多々あります。その一方で、お客様からのご要望だけを頼りに進めると、商品としてまともなものになりがちです。さまざまな市場のニーズを全方位的に把握するのはとても難しいのですが、紙商社として大口の販売先はもちろん、ファンシーペーパーを1枚から購入したいというお客様のご要望にも応えられることが、平和紙業が事業を推進するうえで生命線ですから、どのようなご要望にも耳を傾け、市場ニーズの把握に努めています。

当社は日本全国を販売エリアに持ち、スピーディーな流通を担えるよう、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の7ヶ所に在庫倉庫を有し、自社での保有在庫を管理しながら、ファンシーペーパーというニッチな市場の動向を把握しています。商材の特徴から、1つ1つの注文量は小さいものの、ニッチな市場に求められる役割は意外に大きく、まだまだ新商品開発で喚起できる需要は多くあります。

2ヶ月に一度、全本支店の開発担当者が一堂に会する商品開発会議を行っていますが、地域的な特性から、大阪や名古屋などの関西方面からは貼り箱用途のファンシーペーパーについて、東京方面からは出版関連用途や音楽関連用途のファンシーペーパーについての企画が多く提案される傾向にあります。市場ニーズの分析により、新たに創り出す商品もあれば、販売実績を見定めながら改廃する商品などさまざまありますが、この商品開発会議で構想された企画が、抄造を依頼する製紙メーカーの選定、抄造機の選定、商品試作、抄造テストなどを経て、新商品発売として社内で承認され市場に出るまで、平均して約1年半の開発プロジェクトとなります。1年に4~5つの新商品発売を目標にしていますが、個々の開発スケジュールの進捗次第で、それ以上の数の新商品が生まれる年や、少ない年があります。

「ファンシーペーパーがないと物足りなくて、表現として締まりが悪い」「ファンシーペーパーでないと、商品自体がさみしい感じがする」といったお客様の声がよく届いてきます。開発担当者をはじめ、社員一同とてもうれしく思うと同時に、「特殊紙(ファンシーペーパー)の平和紙業」として、これからも世の中や皆様の心に触れるファンシーペーパーを創り続けることで社会に貢献するという使命を強く感じています。

平和紙業株式会社は、その事業活動により発生する環境負荷の削減行動を会社・社員一丸となって努力するとともに、地球環境と共生できる多様な紙「エコロジーペーパー」の開発と啓発活動を通じ、21世紀の新しい紙の文化向上に貢献する。

□ 基本理念

平和紙業株式会社は、その事業活動が環境に与える影響を認識し、「平和紙業株式会社の環境問題に対する基本方針」を踏まえ、下記行動指針に沿って会社・社員一丸となり、地道にかつ継続的に地域社会および地球規模での環境保全に積極的に取り組んでいきます。

□ 行動指針

① 省資源・省エネルギーの推進

紙・電力等エネルギー使用量および廃棄物の削減・リサイクルを推進するとともに、グリーン購入を積極的におこない、環境負荷低減ならびに環境汚染予防に努めていく。

② 環境関連法規等の順守

国および関連自治体の環境関連法規等を順守していく。

③ 環境保全活動の継続と改善

環境目的・目標を具体的に定めて取り組みを展開し、環境マネジメントシステム監査を定期的を実施し、環境保全活動ならびに環境マネジメントシステムの継続的な向上に努めていく。

④ 啓発活動の推進

当社の特徴である「エコロジーペーパー」の販売を推進するとともに、販売推進活動、エコロジーイベント、環境教育および情報収集活動を通じ、一般生活者ならびに社員一人一人が環境保全活動に対する認識を深め、環境保全に対する具体的な行動をおこなっていくための啓発活動を継続的に推進していく。

⑤ 情報の公開

この環境方針は、ホームページへの掲載および常設ショールームでの印刷物配備をおこない、広く社会に公開していく。

改訂日 2005年4月1日

制定日 1999年3月1日

環境ハイライト (2016年4月1日~2017年3月31日)

Environmental Highlights

エコロジーペーパーについて

① 普及活動の推進

□ 得意先エコ商品勉強会

(全サイト合計)



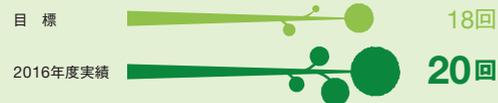
□ 仕入先エコ商品勉強会

(全サイト合計)



□ エコイベント

(全サイト合計)



② 販売シェアの把握

目標：エコロジーペーパー販売シェア基準値±3ポイント以内

	2016年度実績	2015年度実績
全サイト合計	基準値+0.2ポイント	基準値±0.0ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した販売シェアの予測値です。
 ※東京・大阪・福岡・仙台にて基準値よりプラスの販売シェアとなりました。
 ※名古屋にて基準値よりマイナスの販売シェアとなりました。

③ 在庫シェアの把握

目標：エコロジーペーパー在庫シェア基準値±5ポイント以内

	2016年度実績	2015年度実績
全サイト合計	基準値-3.5ポイント	基準値-4.7ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した在庫シェアの予測値です。
 ※在庫の管理は全サイト一括管理となっています。
 ※全サイト合計で、基準値よりマイナスの在庫シェアとなりました。

エネルギー使用量について

① 電気 (単位：kwh)

	2016年度実績	使用前年度比
東京	189,763	-9.0%
大阪	184,645	-0.5%
名古屋	66,738	+5.1%
福岡	23,077	0%
仙台	24,179	+1.0%
全サイト合計	488,402	-3.2%

※全サイト合計で使用量を削減しました。

② 営業車用ガソリン (単位：リットル)

	2016年度実績	使用前年度比
東京	9,902	-16.0%
大阪	9,028	+2.0%
名古屋	9,072	-14.1%
福岡	6,096	-9.0%
仙台	2,231	-8.0%
全サイト合計	36,329	-9.4%

※全サイト合計で使用量を削減しました。
 ※営業車の48%にハイブリッドカーを導入しています。

OA用紙使用量について

□ PPC用紙 (単位：千枚)

	2016年度実績	使用前年度比
東京	1,180	+4.0%
大阪	738	-4.8%
名古屋	578	+1.0%
福岡	185	-9.0%
仙台	122	-4.0%
全サイト合計	2,803	-0.2%

※全サイト合計で使用量を削減しました。

グリーン購入シェアについて

目標：グリーン文具購入シェア80%以上

	2016年度実績	2015年度実績
東京	93.9%	96.1%
大阪	96.8%	99.5%
名古屋	97.2%	97.3%
福岡	100.0%	100.0%
仙台	99.9%	99.2%
全サイト合計	95.9%	97.8%

※すべてのサイトで目標を達成しました。

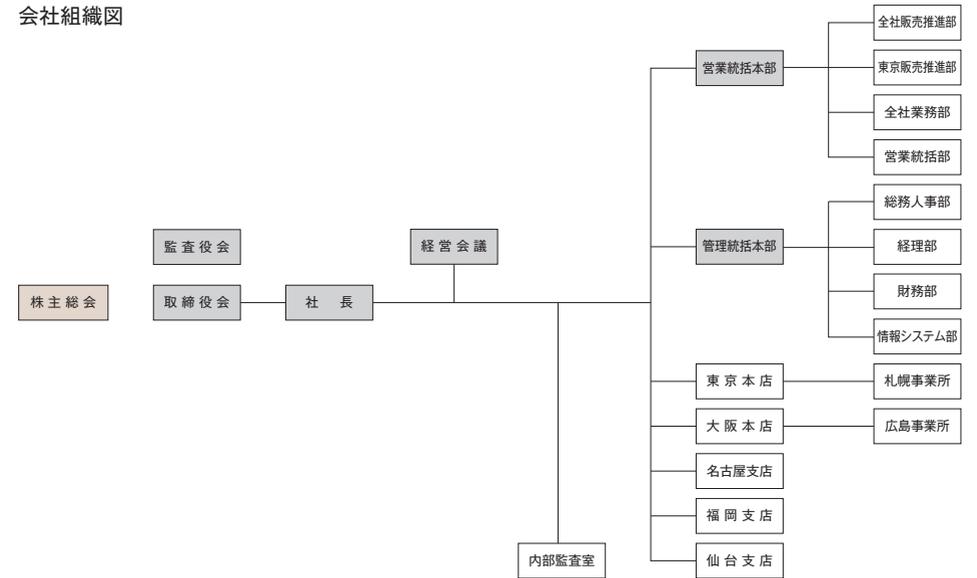
会社概要 (2017年3月31日現在)

Company Overview

概 要	創 立	1946年3月
	資 本 金	21億784万3,845円
	上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部
	従 業 員 数	163名
	事 業 内 容	1. 特殊紙、高級紙、技術紙をはじめ、各種紙素材の開発、販売、輸出入 2. 紙を素材とする新商品開発と商品化 3. これらに付帯する一切の事業
	売 上 高	184億円
	関 係 会 社	平和興産株式会社 株式会社 辻和 平和紙業(香港)有限公司
	取 引 銀 行	三井住友銀行 みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行
	ホームページ	http://www.heiwapaper.co.jp/

役員紹介 (2017年 6月28日現在)	代表取締役会長	小 島 勝 正
	取締役副会長	小 島 清 雄
	代表取締役社長	清 家 義 雄
	取 締 役	高 玉 浩
	取 締 役	西 田 和 正
	取 締 役	藤 井 信
	取 締 役	高 木 修
	取 締 役	坂 野 一 俊 (新任)
	社 外 取 締 役	柴 田 貢
	常 勤 監 査 役	高 塚 清
	社 外 監 査 役	富 田 一 夫
	社 外 監 査 役	松 岡 幸 秀

会社組織図



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先・電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 日本経済新聞に掲載いたします。 ※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET (有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム) にて開示しております。
公告方法	
上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座がある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

特別口座から一般口座への振替申請手続きについて
特別口座に記録された株式は、証券市場で売却手続きができません。必ず証券会社等に株主様の一般口座を開設し(既に開設されている場合は不要です。)、特別口座から一般口座に所有株式の振替申請を行い、当該一般口座に所有株式を記録した後に当該証券会社等にてお手続きください。なお、特別口座から一般口座への振替申請手続きは、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について
配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領取書にて配当金をお受取りの株主様につきましては、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、「配当金計算書」を大切に保管してください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録しております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株式の状況 (2017年3月31日現在)

所有者別株主分布状況・重要な子会社の状況

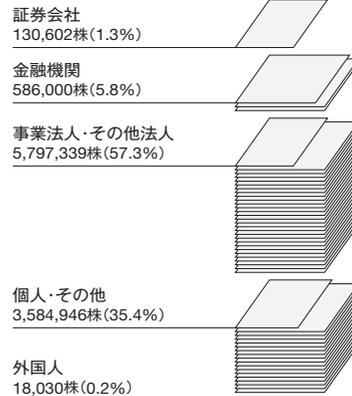
- ①発行可能株式総数 19,908,000(株)
 ②発行済株式の総数 10,116,917(株)
 ③株主数 992(名)
 ④大株主の状況(上位10名)

当社への出資状況

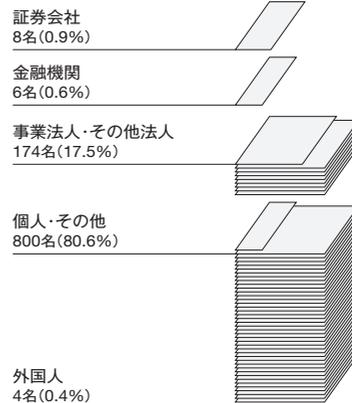
株主名	持株数 (単位:株)	持株比率 (単位:%)
特種東海製紙株式会社	814,100	8.25
王子エフテックス株式会社	745,000	7.55
平和紙業取引先持株会	520,400	5.27
日本製紙株式会社	383,500	3.88
北越紀州製紙株式会社	306,000	3.10
小島勝正	284,543	2.88
富士共和製紙株式会社	269,000	2.72
東京製紙株式会社	245,950	2.49
清家豊雄	231,872	2.35
春日製紙工業株式会社	202,750	2.05

(注)当社は自己株式を254,099株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

□ 株式総数 10,116,917(株)



□ 株主総数 992(名)



会社名	資本金 (単位:百万円)	当社の議決権比率 (単位:%)	主要な事業内容
平和興産株式会社	30	100	倉庫業・紙加工業
株式会社社和	10	100	和紙卸売業
平和紙業(香港)有限公司	10百万HK\$	100	和洋紙卸売業

Heiwa Paper Co., Ltd.
平和紙業株式会社

事業所一覧

□ 本社・本支店

本社	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8501
東京本店	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8511
大阪本店	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel: 06-6262-1212
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目3番7号	Tel: 052-223-2310
福岡支店	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目23番34号	Tel: 092-474-1812
仙台支店	〒984-0015 仙台市若林区卸町3丁目1番7号	Tel: 022-235-0811
札幌事業所	〒060-0013 札幌市中央区北13条西17丁目1番41号	Tel: 011-717-3221
広島事業所	〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目5番9号	Tel: 082-277-6336
富士デポ	〒416-0946 富士市五貫島字地神1088	Tel: 0545-63-1175
若洲デポ	〒136-0083 東京都江東区若洲2丁目4番18号	Tel: 03-3522-8280
ペーパーロード大阪	〒577-0005 大阪府七軒家19番15号	Tel: 06-6744-5572
名古屋デポ	〒485-0056 小牧市小木南1丁目1番1号	Tel: 0568-77-5335
欧州駐在員事務所	Winkelfelder Strasse 30 40477 Düsseldorf, F.R. Germany	Tel: 49-0-211-46959501

□ ペーパーショップ・ギャラリー

Paper Voice Tokyo	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8541
Paper Voice Osaka	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel: 06-6262-0902
Paper Voice Vellum	〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目3番7号	Tel: 052-223-2314



表紙：五感紙 荒目 緑 四六判 Y目 160kg (非木材ハルブ10%以上)
 本文：エアラス ホワイト 四六判 Y目 100kg
 印刷：植物油インキを使用しています。